

当園の特徴

① 遊びを中心とした 自主性を育てる教育

子ども達が遊びの中で自ら選び、挑戦し、考え、友達と交わり、学ぶ環境の中で、子どもの自主性や学びに向かう力を育てます。また、通園バスを活用して園外の多様な場で活動し、常勤のALTが楽しく関わりながら、英語にも触れます。



② おいわけの地域性を生かした教育

地元の人材や文化を活用し教育活動に取り入れ、郷土愛を育みます。また、おいわけならではの自然の中で、動植物や昆虫との触れ合いや季節の移り変わりなど、自然を通して様々な体験をします。



③ 給食・食育

3歳以上児は学校給食センターからの給食、3歳未満児は自園調理での給食を提供。食材も地元のものでできるだけ使用し、自園で調理した手作りおやつを提供します。アレルギー食も完全対応。園庭で育てた野菜を子ども達で切ったり、焼いたり、食べたり、食の大切さを伝えていきます。



④ 園庭・室内環境

園庭は職員・保護者・地域の方・専門家と一緒に、安平町の協力を得て、子ども達が毎日楽しく遊べて、成長できる環境を作っています。

※保育環境専門の先生と一級建築士の先生の指導のもと、平成29年4月から研修・環境整備を行っています。平成29年、令和元年に保育環境セミナーを開催し、園庭及び室内環境について実践発表を行っています。※子ども達の遊具は基本的に木製のもので、職員・保護者地域の方々、ボランティアの方々で作っています。設計は一級建築士が担当、耐久性、安全性は問題ありません。



⑤ 太鼓・スキー学習

おいわけの「いぶき太鼓」を学び、地域の伝統に触れます。また、冬は園庭での雪遊びやそり滑り、さらにおいわけのウィンタースポーツである「スキー」を取り入れ、北海道の長い冬を楽しみます。

たくましく生き抜く力を持った子どもに



園長 山城 義真

AI技術の向上によって、大きく社会が変わろうとしています。今の子ども達が大人になる頃には、社会が大きく変化することが予想されています。時代の変化の荒波にも耐え、生き抜く子どもを育てることが求められています。おいわけ子ども園では、子ども達の「やりたい」という気持ちを尊重し、多様な体験を通して、豊かな感性とたくましく生き抜く力の基礎を育てていきます。また、身近にある自然や地域の方々と触れ合いながら、地域の文化にも触れ、子ども達の個性を伸ばしていきます。

令和3年度 入園申込について

【日程】

活動体験 10月17日(土) 9:30~11:00
 入園説明会(願書配布) 10月17日(土) 10:30~ 場所:おいわけ子ども園
 願書受付 10月19日(月)~10月31日(土)
 面接審査 11月11日(水)

【募集条件】

認定区分	年齢区分	生年月日	募集人数
1号認定 (幼稚園)	5歳児(1年保育)	平成27年4月2日~平成28年4月1日	若干名
	4歳児(2年保育)	平成28年4月2日~平成29年4月1日	若干名
2号認定 (保育園)	3歳児(3年保育)	平成29年4月2日~平成30年4月1日	15名
	満3歳児(4年保育)※	平成30年4月2日~平成31年4月1日	5名
3号認定 (保育園)	2歳児	平成30年4月2日~平成31年4月1日	5名
	1歳児	平成31年4月2日~令和2年4月1日	5名
	0歳児※	令和2年4月2日~令和3年4月1日	3名
	プレスクール	平成30年4月2日~平成31年4月1日	5名

※満3歳児クラスは満3歳の誕生日を迎えた次の月から入園可能です。
 ※0歳児クラスは概ね8か月から入園可能です。
 ※2・3号認定(保育園)の認定要件については、お住いの市町村の子育て担当課へお問い合わせください。

【優先入園対象者】

優先順位	対象者
優先順位1	プレスクールに在籍しているお子さん
優先順位2	兄弟がおいわけ子ども園に在籍しているお子さん
優先順位3	安平町追分地区に在住のお子さん
優先順位4	安平町に在住のお子さん
優先順位5	上記以外のお子さん

【利用者負担額(保育料)】

お住いの市町村が定める保育料で所得階層制になっています。満3歳児以上(1号認定・2号認定)の保育料は無償です。詳細は入園説明会にてご説明致します。
 ※1号認定(幼稚園)の方は、給食費、諸経費(カラー帽子代等)、PTA会費がかかります。入園料はありません。
 2号認定(3歳以上児・保育園)の方は、給食費、諸経費、PTA会費がかかります。3号認定(3歳未満児)の方は、保育料、諸経費、PTA会費がかかります。プレスクールは、月額4,000円の利用料がかかります。
 ※母子家庭等世帯、在宅しようがい者(児)のいる世帯、多子世帯の軽減等があります。(安平町)
 ※安平町以外にお住まいの方は、お住いの市町村にお問い合わせください。

【入園基準】

・園の教育保育方針に賛同・理解・協力してくれる保護者
 ・年齢に応じた集団生活が可能なお子さん
 ※特別な教育支援が必要なお子さんとはご相談ください。

【通園バスについて】

安平町追分旭・向陽・美園・春日・弥生の一部・豊栄地区の一部にお住まいのお子さんは通園バスが利用できます。

令和3年度から千歳市にお住まいのお子さんを対象に通園バスでの送迎を行います。対象地域は千歳市幸福、清流、稲穂、あずさ、北陽、勇舞地区です。